

一步前への理科授業

～教えるのも学ぶのも楽しい理科授業の内容と技術～

講演要旨

私もそうだったが、理科教員になったとき「理科の楽しさ、おもしろさを伝えて子どもたちを理科好きにしよう」と思うものだ。そんな初心を維持するには好奇心を持ち続け、学びを続け、チャレンジする心が必要だ。ではどんな理科授業を目指すといいのか、私がやってきた理科授業を紹介しながら、科学を本質的に捉えて、子どもの素朴概念・誤概念を科学概念にしていく授業を構想する仕方を共に考えたい。できるだけ具体的にイメージがわくように語ってみたい。

左巻健男先生のプロフィール

東京大学非常勤講師、元法政大学教授

長年の埼玉県公立中学校教諭・東京大学教育学部附属中・高等学校教諭の後、

京都工芸繊維大学・同志社女子大学・法政大学の教授を経て現職。

専門は理科教育（科学教育）。



著書

『おもしろ理科授業の極意：未知への探究で好奇心をかき立てる感動の理科授業』東京書籍

『学校に入り込む二セ科学』平凡社新書

『世界史は化学でできている』ダイヤモンド社

『こんなに変わった理科教科書』ちくま新書

『一度読んだら絶対忘れない化学の教科書』SBクリエイティブ

他多数